

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 27 年 10 月 8 日 (2015.10.8)

【公開番号】特開 2015-154957 (P2015-154957A)
 【公開日】平成 27 年 8 月 27 日 (2015.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-054
 【出願番号】特願 2015-84280 (P2015-84280)
 【国際特許分類】

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 31/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 8 月 7 日 (2015.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリ (L - ラクチド) と、前記ポリ (L - ラクチド) に混合、分散、または溶解させた 0.05 wt % ~ 1.0 wt % の L - ラクチドモノマーを含むポリマースキャフォールドを備え、

前記スキャフォールドの結晶化度は、20 ~ 50 % であり、

前記スキャフォールドは、一定パターンのストラットで構成され、

前記一定パターンのストラットは、結合用ストラットと前記結合用ストラットによって接続された複数の円筒形リングを含む、

血管の開存性を維持し患部を治療するためのステント。

【請求項 2】

前記スキャフォールドは、95 wt % 超の前記ポリ (L - ラクチド) を含む、
 請求項 1 のステント。

【請求項 3】

前記スキャフォールドの数平均分子量は、ポリスチレン標準と比較して 60,000 ~ 300,000 g/mol である、

請求項 1 のステント。

【請求項 4】

前記ストラットは、矩形断面を有し、断面積が 20,000 ~ 25,000 μm^2 である、

請求項 1 のステント。

【請求項 5】

前記スキャフォールドは、チューブをラジアル方向に 200 ~ 500 % 拡張させることによって誘発したポリマー鎖配向を有する、

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項のステント。

【請求項 6】

前記 L - ラクチドモノマーは、100 ~ 1000 nm のサイズの粒子である、
 請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項のステント。

【請求項 7】

前記スキャフォールドは、薬剤、ポリマー、充填剤から選択された追加成分を含む、

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項のステント。